

自転車搭乗中の77%が「ヒヤリ」！ 一方で損害賠償の保険未加入者もほぼ同数！！ マナー違反で歩行者も恐怖…

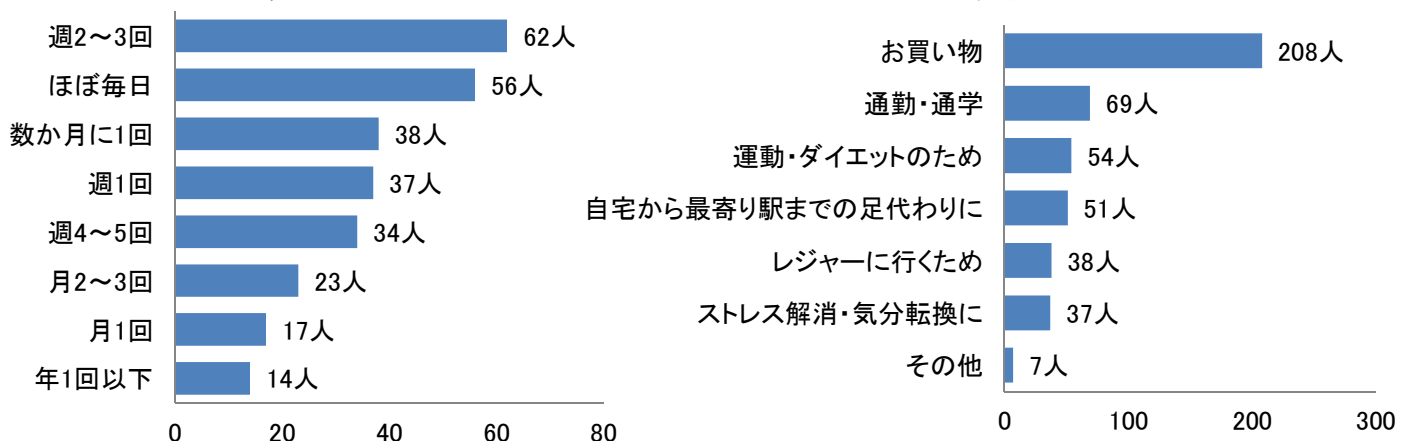
ここ最近では自転車事故で数千万円の賠償金支払い判決がでる事例が増えてきました。自転車事故の総件数は減少傾向にありますが、自転車対歩行者の事故は増加しています。それに伴い、3月18日には兵庫県で全国初の「自転車の購入者に保険の加入を義務付ける条例」が制定されました。保険ショップ『保険クリニック』は、4月19日の『自転車の日』にちなんで、自転車の利用状況について20歳～60歳の男女500名を対象にアンケートを実施しました。

【調査結果概要】

- ・500人中、自転車を利用している人は281人(56.2%)で、そのほとんどが、自分の自転車を所有していました。
- ・自転車の利用頻度は、「週2～3回」が最も多く62人(22.1%)、次いで「ほぼ毎日」が56人(19.9%)でした。
- ・自転車の利用目的は、「お買い物」が208人(74%)と、圧倒的多数でした。
- ・自転車に乗る215人(76.5%)がヒヤリとした経験があり、それは「車・歩行者・自転車と接触しそうになった」が80%を占めました。実際に事故をしてしまった人も41人(19%)いることが分かりました。
- ・自分が歩行者の立場で、自転車が怖いと思った事がある人は500人中335人(67%)で、「接触しそうになった」約53%(179人)の他、「スピード・飛び出し・信号無視」が75.8%(254人)いました。
- ・自転車に乗っている人の保険加入状況は、医療保険のみの加入もしくは保険に加入していないために、事故の相手に対する賠償金が保険で補填できない人が202人(71.8%)もいることが分かりました。
- ・今後保険に加入したいと考えている人は、「月100円まで」「月500円まで」だったら加入するという回答が同数でそれぞれ40.7%ずつでした。

【調査結果抜粋】

Q1. 自転車の利用頻度はどれくらいですか。また利用目的は何ですか(複数回答可)。



500人に自転車利用について聞いたところ、281人(56.2%)が自転車を利用していることが分かりました。そのほとんどが1人1台、自分の自転車を所有しています。また、ニュース等でも話題を集めているレンタサイクル・シェアサイクルを利用している人は、0.4%でした。

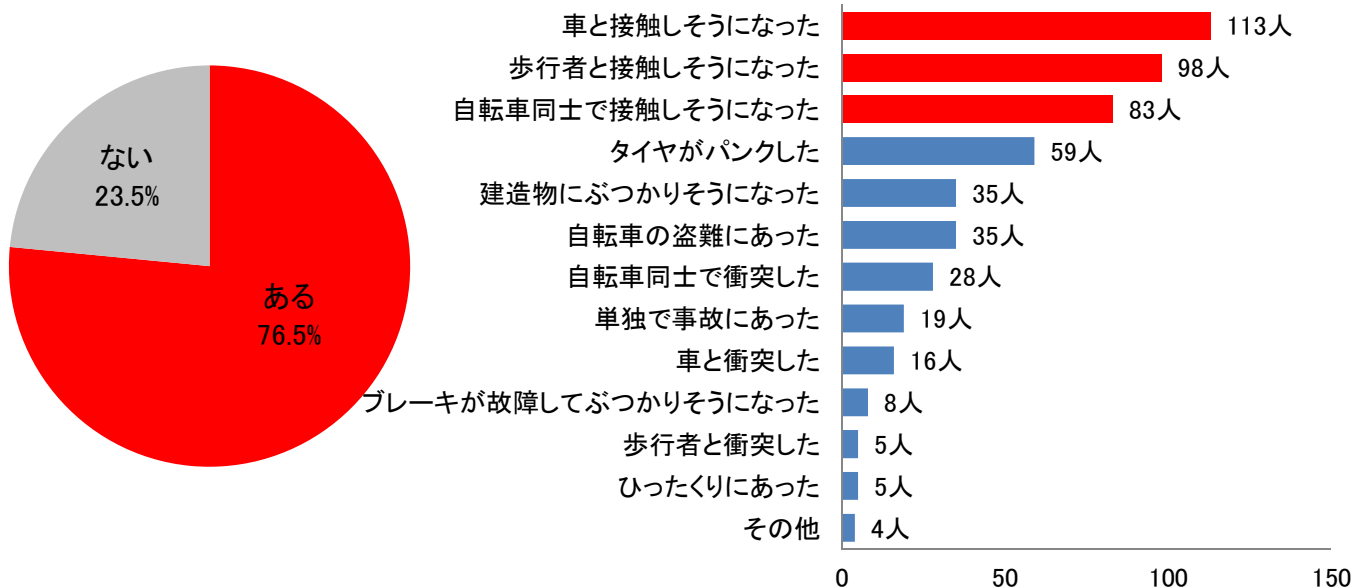
その利用状況は、週に2～3回またはほぼ毎日、お買い物のために利用している、ということが分かりました。週に1回以上利用しているのは、189人(67.3%)でした。



【本件に関するお問い合わせ】

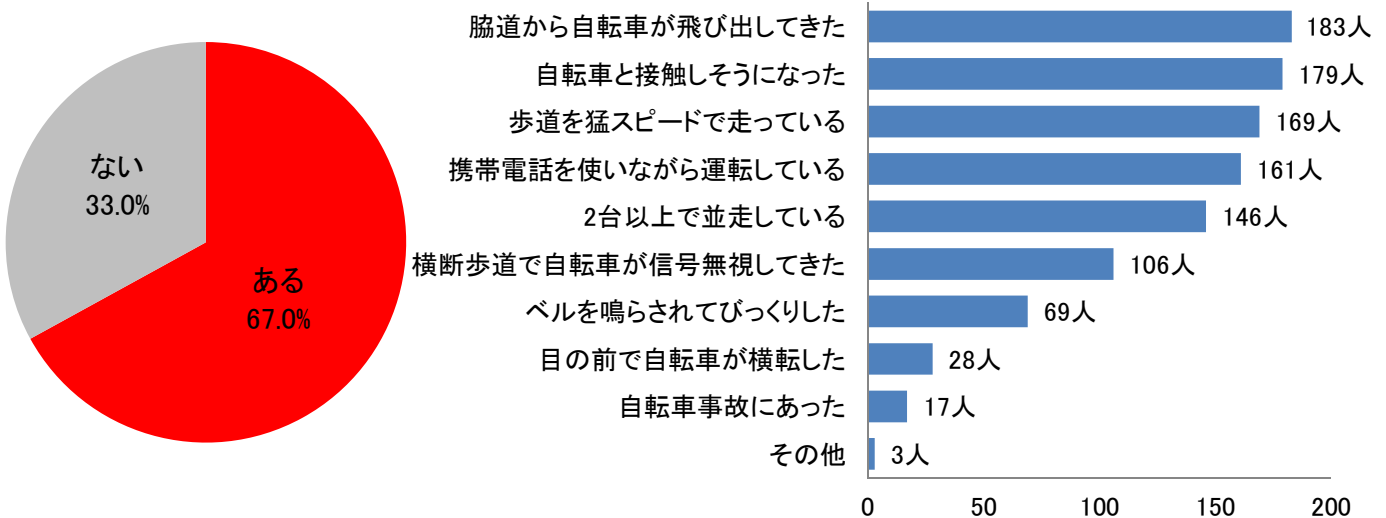
株式会社アイリックコーポレーション 広報宣伝部 山本

TEL: 03-5840-9561 E-mail: branding@irrc.co.jp

Q2. 自転車に乗っていてヒヤリとしたことはありますか。それはどんな時でしたか(複数回答可)。


自転車を利用している 281 人に、自転車に乗っていてヒヤリとした経験があるか聞いたところ 215 人(76.5%)があると回答しました。

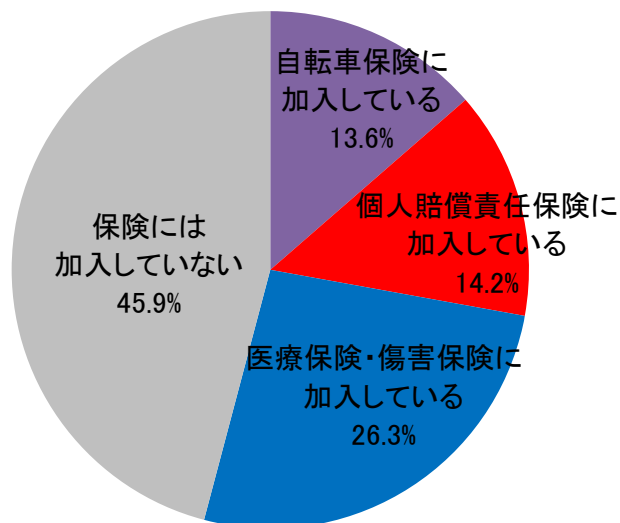
ヒヤリとした内容を聞いたところ、大半を占めたのが車や自転車、歩行者とぶつかりそうになった経験がある人が 172 人(80%)、実際に事故をしてしまった人も 41 人(19%)いることが分かりました。

Q3. 歩いている、自転車が怖いと思ったことはありますか。それはどんな時でしたか(複数回答可)。


500 人全体を対象に、歩行中に自転車が怖いと思ったことがあるかを聞いたところ、335 人(67%)があると回答しました。その内容を聞いたところ、「歩いている自転車で接触しそうになった」人は約 53%(179 人)。「スピード・飛び出し・信号無視で怖いと思った」人は 75.8%(254 人)いる事が分かりました。

他にも携帯電話を操作しながらわき見運転していたり、2 台以上で並走していたりと、自転車のマナー違反が上位にランクされました。

自転車は法律上、「車両等」に当たり車と同様です。自転車走行のルールもあり、違反すると罰せられます。つい軽く見がちですが、自転車に乗る時は「車両」である事を忘れないでください。

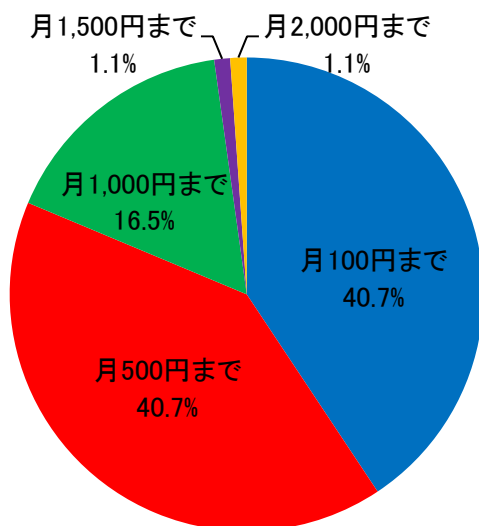
Q4. 自転車保険、個人賠償責任保険または医療保険等に加入していますか(複数回答可)。


約 72%は賠償金が保険でカバーできない！

自転車に乗っている 281 人の保険加入状況について聞いたところ、医療保険のみもしくは保険に加入していない人が 202 人(71.8%)もいる事が分かりました。医療保険ではご自身の治療に関する保障はあっても、他人にケガをさせてしまった場合の保障はありません。

近年では自転車事故で数千万単位の高額な賠償金を支払う事例が増えています。

「私は大丈夫！」とは思わず、万一のために自転車保険や個人賠償責任保険への加入は自転車を利用する人の最低限のマナーではないでしょうか。

Q5. いくらだったら保険に加入しますか。


前問で賠償金を補填する保険に加入していない 202 人のうち保険に加入したいと考えている 91 人に、月の保険料がいくらまでなら加入するか聞いたところ、月 500 円以内なら 54 人(約 59%)が加入することが分かりました。

近年、各損害保険会社で様々な自転車保険が発売されています。事故による自身の死亡・入院の保障と日常生活における賠償責任の補償がセットになった一般的な自転車保険では、年間保険料 4,000 円代から準備することができ、「月 500 円まで」またはそれ以上を予算と考えている方にとっても加入しやすい保険料ということが分かります。

また、個人賠償責任保険は、既に参加中の保険に付加されている場合もありますので、一度ご家族の保険の内容をチェックしてみたいかがでしょうか。

【調査方法】

サンプル数 : 500 名(男性 250 名、女性 250 名)

年齢 : 20 歳~60 歳

調査方法 : Web アンケート

調査期間 : 2015 年 4 月 1 日~4 月 3 日

※本リリースの調査結果や分析をご利用いただく際は『保険クリニック調べ』と明記ください。


【本件に関するお問い合わせ】

株式会社アイリックコーポレーション 広報宣伝部 山本

TEL: 03-5840-9561 E-mail: branding@irrc.co.jp